

歌集 あの日頃

この町とあの町が繋がっていることを自転車漕いで確かめに行く

この視界今の今まで忘れてた遮るものがあの山までない

神々の争いなんて忘れたが君から聞いた星座はあれだ

人生にセーブはなくてもいいけれどポーズ画面で一休みしたい

あの曲を嫌いだと言ったあの人のせいで私は聞けなくなった

初めての徹夜で確かめられたこと昨日と今日に境界はない

さえずりに打ち勝って空セミの声

引き出しに子供の頃の宝物

あの先に小さな裏路地を見つけた

あの頃はこの人形が怖かった

知らぬ子に手を振り返す君を見た

あの頃は朝のニュースが嫌いだった

僕の言葉で類型化された世界

無音さえうるさくエアコンを消した

人生は短いと聞いてホッとした